

学校運営協議会会議録(令和5年度第3回)

様式2

学校名 大宮小学校

記録者 吉岡

開催日時	令和5年 5月27日(土)8:45～13:00
開催場所	大宮小学校 校長室
出席者(委員)	本川校長・長谷川委員長・橋本委員・吉村委員・井上委員 石黒委員・加藤委員・齋藤委員・吉岡委員
出席者(学校)	畠山副校長
講師	0人

会議内容(次第順)

【報告事項】

運動会参観

【協議事項】

本日の運動会について

主な意見

【報告事項】

特になし

【協議事項】

①熱中症対策について

当日は晴れて気温も上がった。体力のない低学年の演目を早い時間にしたのが良かったと思う。
児童数が増えたが、全員テントもしくは木陰の下に席を設置できており、安心した。

②2学年ごと入れ替え制について

観覧場所を確保しやすいので、入れ替え制を導入したのは良かったと思う。
保護者の観覧場所には日よけがないため、家族の熱中症対策にもなった。

③応援の復活について

会場が大いに盛り上がり、やはり応援が復活したのは大変良かった。
6年生がコンセプト/スローガン等、自分たちで考えたのだろうか？
赤・青・白の各色毎に特色があり、楽しめた。
徒競走の時に横で各組の応援団が応援していたが、走っている子供たちも嬉しかったと思う。
競技の間に応援が入ったのも、良かった。
応援で声を出させたら低学年も、少し集中力が戻ってくるのでは。

④会場について

席が学年ごとになっていたが、各色組ごとに席をまとめたらどうだろうか？
応援団が児童の前に立ち、皆に応援を促している場面があったが、各色がバラバラに座っていると 応援団が、自分たちがどこに立てばよいか、戸惑うのではないかと思った。

色ごとに席がまとまっていた方が、応援にも一体感が出てくるのではないだろうか？
縦割り班の交流も深まり、低学年の集中力維持対策にもなると思う。

⑤ 砂埃対策について

グラウンドが新しくなったためか、当日は非常に砂埃が舞っていた。
特に、児童が入場する際の砂埃がすごかった。
競技中や演目中に、砂で足を滑らせている子供たちがいた。
各競技の合間に、グラウンドに水をまいたら良いのではないか？
全体的にまくのが難しければ、徒競走のスタート地点やリレーのカーブ付近など、
ポイントのみに水をまけばよいのではないだろうか？
もしくは、入場する前の子供たちの靴の裏を少し水で湿らせてから入場したら、
滑らなくなるのでは？

⑥ その他

紙のプログラムに、徒競走やリレーの着順の点数を表記したら面白いのではないか？
コロナ禍が終わり、かつて運動会では点数をつけて競っていたことを、
保護者も忘れてしまっている。
点数が明記されていれば、あと何点で逆転できるかが分かり、児童も保護者も
ワクワクすると思う。
中盤で各組の点数を発表したら、一層盛り上がるのでは。

子供たちの頑張る姿が素晴らしく、非常に感動する運動会だった。

次回の会議日程

日時	未定
会場	未定